

宮崎森林管理署交渉(全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会)

議 事 要 旨

1 日 時 平成28年6月6日(月) 17:20~18:00 (40分)

2 場 所 宮崎森林管理署 会議室

3 出席者

宮崎森林管理署	鈴木 正勝 署長
同	富永 雄二 次長
同	小野 貴行 総括事務管理官
全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会	出水 広 執行委員長
同	河本 正人 副委員長
同	白坂 進 副委員長
同	加藤 省三 書記長

4 交渉事項

- (1) 収穫量等の増加に伴う、職員への負担増加の対応について
- (2) 宿舍・庁舎の修繕等について

5 議事概要

- (1) 収穫量等の増加に伴う、職員への負担増加の対応について

組合) 職員が減少する中、収穫量等の増加、委託調査の入札不調が見られるが、特定の職員の労働過重とならないように対応すること。

当局) 収穫調査については、予算的制約はあるものの委託による調査を積極的に進めるほか、特に職員実行箇所での進行管理に努め、必要な場合は臨時雇用、署内職員や隣接する森林官等の応援態勢を検討し、一部の職員に負担が偏ることのないように配慮して参りたい。

さらに森林官等の業務を効率的に実施する観点から、森林技術員等の有効活用を図っていききたい。

組合) 特にJVなどと契約した際は現場代理人が複数いて、森林官等の監督業務が増加し労働過重になっている。業務の分散化等の改善を要求する。

当局) 販売量の増大にともない関連する各種事業も増加傾向にある。これら事業の監督業務を円滑に進めるために地理的要件等を考慮したうえで効率的(監督業務を行う際は複数箇所実施など)、計画的に実施して参りたい。

組合)

(2) 宿舎・庁舎の修繕等について

組合) 女性職員に配慮したトイレの改修とその他森林事務所の老朽化したトイレの改修を職場環境の改善の観点から要求する。

当局) 女性職員に配慮したトイレ改修については、上局に予算要求しているところ。

その他老朽化した森林事務所のトイレについては、職場環境の改善の観点から改修できるように局担当課と相談して参りたい。